

読者のおすすめグルメ♪

皆さんからお寄せいただいたグルメ情報をご紹介します!

PAN DE PAN Toyanoの食パンは毎日食べたい定番の味!

中央区小張木 Y.Sさん



自家製天然酵母とライ麦粉の食パン(写真奥・1本630円)は、優しい甘みとしっかりとした歯応えで、毎日食べても飽きないおいしさ。香ばしいハ穀バゲット(写真中・320円)やクリームチーズレーズン(写真前・420円)も人気!

せきとり女池店のから揚げ半身はウマイ!

中央区鳥屋野 T.Mさん



創業以来、変わらぬ味で愛されている、せきとりのから揚げ半身(800円)。塩とカレー粉をしっかりとまぶし、じっくり・カラリと揚げています。香ばしい匂いが食欲をそそる、新潟を代表するグルメの一つです。

PAN DE PAN Toyano
 住 中央区女池南3-5-10 (S.H.S内)
 ☎ 285-6447
 営 10:30~20:00
 休 無休
<http://www.docci.com/toyano/menu05>

せきとり女池店
 住 中央区愛宕2-2-1
 ☎ 283-1816
 営 17:30~23:00 (ラストオーダー)
 休 月曜日

私のペットを紹介します



ペロ (メス・2歳)
 ペロは誰にでもおなかを見せて「なでて・なでて」といいます。寂しいときには、なぐさめてくれます。
 飼い主 中央区上所 坪井さん



ハイド (オス・8歳)
 白米・たくあんが大好き! 体重が68キロになったので、ただいまダイエット苦戦中。僕を見かけたら声をかけてね。
 飼い主 中央区女池西 島野さん



奈々 (メス・4カ月)
 生まれて2カ月でわが家にやってきました。毎日グングン大きくなり、成長が楽しみな奈々です。
 飼い主 西区寺地 斉藤さん

BEATRIX POTTER™ EXHIBITION

ピーターラビット®の生みの親 ビアトリクス・ポター展

世界中の子どもたちから愛され続ける絵本『ピーターラビットのおはなし』(1902年刊)の作者・ビアトリクス・ポター(1866-1943)の展覧会。イギリスの美しい自然をこよなく愛したポターは、絵本作家として活躍する一方、農業生活や自然保護運動の推進者でもありました。飼っていたさまざまな小動物の観察やスケッチから着想を得て生み出された絵本作品ばかりでなく、風景、植物、昆虫など、残された多くの絵画はどれも対象を正確に写実するという博物学的探究心に裏打ちされています。今回の展覧会では、絵本作家としての活動とともに、これまであまり知られてこなかった優れた水彩の風景画、動物画を中心に、スケッチ、貴重な初版本、映像などによりポターの画業を振り返ります。

2010年
会期 6月4日(金)~7月11日(日)
 ※会期中は無休です。

会場 新潟県立万代島美術館
 (中央区万代島5-1 万代島ビル5F)

開館時間 10:00~18:00
 ※観覧券の販売は閉館30分前まで。
 ※毎週金曜日は20:00まで。

観覧料
 一般 …1,000円(前売800円)
 大学・高校生 …800円
 ※小・中学生は無料です。
 ※障害者手帳・療育手帳をお持ちの方は無料です。
 受付で手帳をご提示ください。



ビアトリクス・ポター(1866-1943)
 世界中で愛され続けるピーターラビットの絵本シリーズの作者。イギリス・ロンドンの裕福な一家に生まれ、幼いころから文章や絵を好み、自然観察に基づく素描や精緻な動物植物画に親しむ。1893年から98年ごろまでキノコ類の研究に着手、博物学的に生態を観察した細密なスケッチを残す。1902年フレデリック・ウォーン社より出版された『ピーターラビットのおはなし』が人気を博し、のち湖水地方の自然を背景に、数多くのキャラクターたちを絵本の中に誕生させる。後年は、湖水地方の農場経営にも動かし、その自然を守る環境保護活動にも尽力した。

主 催: 新潟県立万代島美術館、新潟日報社、BSN新潟放送、ビアトリクス・ポター展新潟展実行委員会
 特別協力: 国立ヴィクトリア アンド アルバート美術館、フレデリック・ウォーン社

NIC(新潟日報販売店)で前売券を販売しています。お求めの際は、お近くのNICへどうぞ。

見つけた! まちのがんばり屋さん

大正琴 桑の実

上山コミュニティハウスで活動する大正琴サークル 桑の実の皆さん。講師の田村トヨさんを中心に、気の置けない仲間が集い、季節感のある歌曲などを中心に練習しています。専用の数字譜で演奏する大正琴は、初めてでも弾きやすい楽器の一つ。懐かしさを感じさせる音色に魅せられる人も多いそうです。興味のある方は下記までお問い合わせください。

活動場所 上山コミュニティハウス(中央区網川原2-1-15)

参加費 1,000円/1回

活動日時 第1・3木曜日 9:30~11:30

お問い合わせ 283-7460(上山コミュニティハウス)

新聞日和

暦の上では...

月の初めに「立夏」を迎えるとはいえ、私にとって5月はまだ夏の気配を感じません。洗濯物が乾いて、気持ちのいい春なのです。今春、約8年連れ添った(?)車と別れました。必然的にしばらく車のない生活だったので、移動はほぼ自分の足です。が、ゆっくり歩いてみると、さまざまな風景や楽しい発見がありました。おかげで、本当に思い入れのある車との別れが、良い思い出となりました。

プロフィール
 柏木ショウコ
 1978年生まれ。イラストの二人の日々をフリーペーパーで配布中。



文・イラスト 柏木ショウコ